



初議会の模様

改選後の初議会開催

議長に安慶田光男議員、副議長に糸数昌洋議員を選出

【会議の概要】

平成二十五年八月臨時会が、十三、十四日の両日開催されました。

初日は、那覇市議会基本条例の規定に基づき正副議長選挙立候補者による所信表明会が行われ、投票の結果、第三十五代議長に安慶田光男議員、第三十二代副議長に糸数昌洋議員を選出しました。

総務、建設、教育福祉、厚生経済、予算決算の各常任委員会と、議会運営委員会のそれぞれの正副委員長を互選しました。

仲松寛議員、野原嘉孝議員から、米軍の救難ヘリ墜落・炎上事故に抗議し、オスプレイ追加配備の中止と全機撤収を求める意見書案及び抗議決議案が提出され、全会一致で可決されました。最終日は、議長の指名推選で、南部広域市町村圏事務組合議会議員三人、那覇市・南風原町環境施設組合議会議員六人、那覇港管理組合議会議員三人、沖縄県後期高齢者医療広域連合議会議員二人を選出しました。

また市長から提出された那覇市監査委員の選任についての議案が、全会一致で可決されました。



議長
安慶田 光男

正副議長就任あいさつ

ハイサイ、グスーヨ

チュー ウガナビラ。

市民の皆様には、日頃から那覇市政への格別なるご理解、ご協力を賜わり、心から感謝を申し上げます。

私ども、去る八月十三日開催の臨時議会におきまして、正副議長選挙により那覇市議会の第三十五代議長、第三十二代副議長の要職に就くことになりました。もとより微力ではありますが、これからの那覇市の発展と三十二万市民のよりよい市民生活の実現のために、誠心誠意円滑な議会運営に取り組んでまいります。

さて、本市は、大正十年五月二十日に市制が施行されて以来、常に沖縄の政治・経済の中心として発展を続ける中、平成二十五年四月一日に全国で四十二番目の「中核市」へと移行しました。市制九十年余の歴史の中においても、極めて大きな節目であるとともに、本市の輝かしい未来に向けた、記念すべき第一歩を踏み出しております。



副議長
糸数 昌洋

市議会としましては、中核市移行を見据え、平成二十二年三月に中核市移行に関する調査特別委員会を設置し、先進市の視察や、議員全員による協議を重ね、さらには市民アンケート、タウンミーティング等を行い、平成二十四年十二月議会定例会において、本市議会における最高規範となる「那覇市議会基本条例」を制定しております。

今後とも、より一層の研鑽と努力を重ね、二元代表制の一翼を担う議決機関として、チェック機能や政策形成機能を充実させるとともに、真に豊かで住みよい街づくりが実現できるよう全力を傾注する所存でございます。

市民の皆様を始め、関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶と致します。



市民福祉の向上と市政の発展のため 鋭意精進します。

掲載は議席番号順
氏名(年齢※八月二十七日現在)
①住所または連絡先
②所属常任委員会
③所属会派
④当選回数
⑤電話番号/FAX番号



まえどまり みき
前泊 美紀 (40)

①字仲井真三九八二一
②総務常任委員会
③無所属の会 ④二回
⑤携帯〇七〇五四九一三〇九八
/八六三〇五五七



しもじ としお
下地 敏男 (63)

①金城一十一
②厚生経済常任委員会
③社民党
④一回
⑤八五八八八四/八五九五一九一



たわ た え い こ
多和田 栄子 (66)

①首里石嶺町三一四七
②建設常任委員会
③社民党
④一回
⑤八八四一七五六/八八四一七五六



みやひら のりこ (66)

①識名二一三三五
②教育福祉常任委員会
③社民党
④一回
⑤八五四七四〇五/八五四七四〇五



きんじょう しんとく
金城 眞徳 (71)

①首里石嶺町三一四〇三
②教育福祉常任委員会
③自民党新風会
④一回
⑤八八四〇九二二/八八四〇九二二



おくま りょう
奥間 亮 (27)

①具志一十七七三〇一
②建設常任委員会
③自民党新風会
④一回
⑤八五九〇九〇五/八五九〇九〇五



さかい こうじ
坂井 浩二 (38)

①銘対一三三八
②総務常任委員会
③無所属
④一回
⑤携帯〇八〇一二四一五四三



なかむら けいすけ
中村 圭介 (28)

①首里汀良町三一六三一
②厚生経済常任委員会
③無所属の会
④一回
⑤九四三二〇八三/九四三二〇八三



まえだ ちひろ
前田 千尋 (42)

①壺屋一十八一十六
②教育福祉常任委員会
③日本共産党
④一回
⑤八六一三四五九/八六一〇二二五



おなが だいすけ
翁長 大輔 (31)

①首里儀保町一三七
②厚生経済常任委員会
③日本共産党
④一回
⑤携帯〇七〇五四九五〇四〇九



しみず まお
清水 磨男 (32)

①小禄五十五一十二
コートシャルマン四〇五
②教育福祉常任委員会
③なは民主 ④一回
⑤八八八九二九五/八八八九二九五



はなしろ まさき
花城 正樹 (34)

①字仲井真二〇一一
②総務常任委員会
③なは民主
④一回
⑤八三四〇一八八/八三四〇一八八



おおはま やすし
大浜 安史 (56)

①首里大名町一一九〇
タウンハウス大名G棟
②厚生経済常任委員会
③公明党 ④一回
⑤八八六〇七三三/八八六九七九一



いとかず まさひろ
糸数 昌洋 (53)

①樋川二六二一三〇三
ロイヤルシャトルかみはら
②総務常任委員会
③公明党 ④一回
⑤八三六二八七五/八三六二八七六



たいら さとこ
平良 識子 (34)

①繁多川四二一七七一〇二
②建設常任委員会
③社大党
④一回
⑤八八四一五四〇四/八八四一五四〇四



うえはら かいぞ
上原 快佐 (33)

①字真嘉比一八四三三
レガールUEHARA 二〇一一
②教育福祉常任委員会
③社大党 ④一回
⑤八八六七〇二〇/八八六七〇二〇



あげだみつお
安慶田 光男 (65)

①宇栄原二一六二一十
②厚生経済常任委員会
③無所属
④一回
⑤八五八八六二八/八五九二四七〇



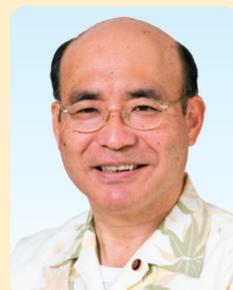
のほら よしたか
野原 嘉孝 (50)

①おもろまち二六二二四〇一
サントピアおもろまち第一
②建設常任委員会
③公明党 ④一回
⑤八六九一四二八六/八六二八四五四



おおしろ わかこ
大城 幼子 (49)

①字大道七八一
②教育福祉常任委員会
③公明党
④一回
⑤八八七三三〇二/八八七三三〇二



きしやばもりみつ
喜舎場 盛三 (60)

①首里末吉町二一七六
②教育福祉常任委員会
③公明党
④一回
⑤八八四一五七八四/八八六四一五七



あぐに あきら
粟國 彰 (57)

- ① 職名一〇八一六
- ② 建設常任委員会
- ③ 自由民主党
- ④ 一回
- ⑤ 〇九〇三七九七六一五三



やましろ せいじ
山城 誠司 (51)

- ① 曙一六八八
- ② 厚生経済常任委員会
- ③ 自民党新風会
- ④ 二回
- ⑤ 八六八三二〇〇/八六八三〇二二



たいら じんいち
平良 仁一 (69)

- ① 鏡原町一二六
- ② 建設常任委員会
- ③ 自民党新風会
- ④ 二回
- ⑤ 八五七九五二七/八五九一六三三三



たから まさゆき
高良 正幸 (64)

- ① 宇小祿七九六一
- ② 厚生経済常任委員会
- ③ 自民党新風会
- ④ 三回
- ⑤ 八五七五八四九/八五七三六五三



がね こいちろう
我如古一郎 (55)

- ① 字真地二二六一十五
- ② 総務常任委員会
- ③ 日本共産党
- ④ 四回
- ⑤ 八八八一七二八/八八八一七五二



ひが みずき
比嘉 瑞己 (39)

- ① 寄宮一七十七六
- ② 厚生経済常任委員会
- ③ 日本共産党
- ④ 三回
- ⑤ 八三四一三三二/八三四一三三二



なかもつ ひろし
仲松 寛 (50)

- ① 字古波蔵九四一六 一階
- ② 教育福祉常任委員会
- ③ 自由民主党
- ④ 三回
- ⑤ 八五一七七九六/八五五〇三六六



かめしまけんじろう
亀島賢二郎 (40)

- ① 泊三十七四
- ② ライトマンション五〇二
- ③ 建設常任委員会
- ④ 三回
- ⑤ 八六三二〇四五/八六三二〇四五



おなが しゅんぺい
翁長 俊英 (56)

- ① 職名一六一六
- ② 厚生経済常任委員会
- ③ 公明党
- ④ 五回
- ⑤ 八三六一八三四/八三六一八三四



くわえ ゆたか
桑江 豊 (58)

- ① 田原一九四 UMハイツ四〇一
- ② 総務常任委員会
- ③ 公明党
- ④ 三回
- ⑤ 八五九一八四二/八五九一四七〇六



わくがわ ともゆき
湧川 朝渉 (53)

- ① 貝志三二二一七
- ② 教育福祉常任委員会
- ③ 日本共産党
- ④ 六回
- ⑤ 八五七六七九〇/八五八八九七五〇



ふるげん しげはる
古堅 茂治 (60)

- ① 首里石嶺町四一三七二一六
- ② いしみねガーデン三〇五
- ③ 建設常任委員会
- ④ 三回
- ⑤ 八八五一二六三/〇二〇四六六五〇二八六



きんじょう とおる
金城 徹 (59)

- ① 山下町十三一五
- ② 総務常任委員会
- ③ 自民党新風会
- ④ 六回
- ⑤ 八五七〇六四八/八五七〇六五六



とぐちせいさく
渡久地政作 (43)

- ① 三原二一六十八 二F
- ② 総務常任委員会
- ③ 自民党新風会
- ④ 三回
- ⑤ 八五三二七二四/八五三二六三三



ちねん ひろし
知念 博 (59)

- ① 首里寒川町二一七三三
- ② 教育福祉常任委員会
- ③ 自民党新風会
- ④ 四回
- ⑤ 〇九〇九七八二二二六三



せなが きよし
瀬長 清 (65)

- ① 小祿三二五一十五
- ② コートウイズ小祿南七〇七
- ③ 建設常任委員会
- ④ 四回
- ⑤ 八五七二二四/八五七二二四



くだか ともひろ
久高 友弘 (65)

- ① 三原二二七二七五〇六
- ② ライオンズマンション三原第二
- ③ 建設常任委員会
- ④ 自民・無所属・改革の会
- ⑤ 八三六二二一八/八三六二二一八



やまかわ のりあき
山川 典二 (58)

- ① 字安里一五一
- ② ソーワピア崇元寺八〇一
- ③ 厚生経済常任委員会
- ④ 自民・無所属・改革の会
- ⑤ 八六二二〇〇六一



みやさと みつお
宮里 光雄 (49)

- ① 安里一八一十五
- ② 総務常任委員会
- ③ 自民・無所属・改革の会
- ④ 四回
- ⑤ 八六七二二三二/八六七二二三二



やら えいさく
屋良 栄作 (44)

- ① 前島一十一一八
- ② 総務常任委員会
- ③ 自由民主党
- ④ 六回
- ⑤ 八六八一五〇五〇/八六八一五〇五〇

那覇市議会ホームページ(議会インターネット中継)より、開催中の会議がご覧になれます。また、過去に開催された会議もご覧頂けます(平成25年2月定例会から)。

平成25年9月定例会から、チャンネル変更等により、OCNの生中継放送は地デジ113chで、会期終了後の録画放送は地デジ112chで行われます。

新しい議会の構成きまる

会派別名簿

自民党新風会 (9人)

会長 金城 徹
 幹事長 渡久地 政作
 政調会長 山城 誠司
 総務局長 奥間 亮
 金城 真徳
 高良 正幸
 平良 仁一
 瀬長 清博
 知念

公明党 (7人)

団長 翁長 俊英
 副団長 大浜 安史
 幹事長 桑江 豊三
 政調会長 喜舎場 盛三
 政調副会長 野原 嘉孝
 会計 大城 幼子
 糸数 昌洋

日本共産党 (6人)

団長 古堅 茂治
 副団長 湧川 朝涉
 幹事長 我如古 一郎
 政策調査委員長 比嘉 瑞己
 会計長 前田 千尋
 翁長 大輔

自由民主党 (4人)

会長 屋良 栄作
 幹事長 仲松 寛
 総務会長 亀島 賢二郎
 栗國 彰

社民党 (3人)

会長 宮平 のり子
 副会長 多和田 栄子
 幹事長 下地 敏男

自民・無所属・改革の会 (3人)

会長 久高 友弘
 幹事長 宮里 光雄
 総務会長 山川 典二

社大党 (2人)

会長 平良 識子
 幹事長 上原 快佐

無所属の会 (2人)

代表 前泊 美紀
 幹事長 中村 圭介

なは民主 (2人)

代表 花城 正樹
 幹事長 清水 磨男

無所属 (2人)

坂井 浩二
 安慶田 光男

※同人数会派については、届出順で記載。

予算決算常任委員会

予算決算常任委員会			所管事項
委員長	金城 徹	副委員長	清水 磨男
			予算及び決算に関する事項

※予算決算常任委員会は全議員が所属

議会運営委員会

議会運営委員会 (定数13人)				所管事項
委員長	仲松 寛	副委員長	野原 嘉孝	議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項及び議長との諮問に関する事項
委員	宮平 のり子	委員	前泊 美紀	
〃	清水 磨男	〃	平良 識子	
〃	山城 誠司	〃	我如古 一郎	
〃	古堅 茂治	〃	桑江 豊	
〃	瀬長 清博	〃	渡久地 政作	
〃	宮里 光雄			

4 常任委員会

総務常任委員会 (定数10人)		所管事項	建設常任委員会 (定数10人)		所管事項
委員長	渡久地 政作	総務部、企画財務部、出納室、消防本部、選挙管理委員会、監査委員会及び議会事務局の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項	委員長	古堅 茂治	都市計画部、建設管理部及び上下水道局の所管に属する事項
副委員長	前泊 美紀		副委員長	奥間 亮	
委員	坂井 浩二		委員	多和田 栄子	
〃	花城 正樹		〃	平良 識子	
〃	糸数 昌洋		〃	野原 嘉孝	
〃	我如古 一郎		〃	平良 仁一	
〃	桑江 豊		〃	栗國 彰	
〃	金城 徹		〃	亀島 賢二郎	
〃	屋良 栄作		〃	瀬長 清博	
〃	宮里 光雄		〃	久高 友弘	
教育福祉常任委員会 (定数10人)		所管事項	厚生経済常任委員会 (定数10人)		所管事項
委員長	喜舎場 盛三	福祉部、こどもみらい部及び教育委員会の所管に属する事項	委員長	高良 正幸	市民文化部、経済観光部、環境部、健康部及び農業委員会の所管に属する事項
副委員長	金城 真徳		副委員長	比嘉 瑞己	
委員	宮平 のり子		委員	下地 敏男	
〃	清水 磨男		〃	中村 圭介	
〃	前田 千尋		〃	翁長 大輔	
〃	上原 快佐		〃	大浜 安史	
〃	大城 幼子		〃	安慶田 光男	
〃	仲松 寛		〃	山城 誠司	
〃	湧川 朝涉		〃	翁長 俊英	
〃	知念 博		〃	山川 典二	

米軍救難ヘリの墜落、炎上事故へ厳重に抗議し、オスプレイの追加配備の中止、全機撤収を要求する意見書

米海兵隊MV-22オスプレイの普天間基地への追加配備が強行されている最中に、米空軍嘉手納基地所属の救難ヘリ・HH-60ペイブホークが5日午後、米海兵隊キャンプ・ハンセンで墜落、炎上する極めて重大な事故が発生した。住宅地からわずか2キロメートルしか離れてなく、高速道路も近く、宜野座村民の飲料水を取水する大川ダムの20メートルの地点で、飲料水への汚染も懸念されている。

沖縄県内では、1972年の本土復帰後だけでも米軍航空機事故が540件(昨年末時点)、墜落事故は45件発生(今回含め)、今年5月には国頭村安田沖に米空軍嘉手納基地所属のF15戦闘機が墜落したばかりである。そして、市民と県民は9年前の2004年8月13日、市街地の沖縄国際大学構内に米海兵隊普天間基地所属のCH-53ヘリが墜落、炎上したことを想起し、不安と恐怖に慄いている。

今回の事件は、全国の米軍基地の74%が集中し、激しい訓練が続けられている沖縄では、日米政府が「原因究明」や「再発防止」をいくら強調しても口先だけであり、米軍基地ある限り、米軍航空機の墜落事故が繰り返されることをあらためて浮き彫りにしたものである。

沖縄の民意を無視して、オスプレイの配備や米軍基地の機能強化を強行する日米政府の理不尽な態度は、民主主義を否定するもので断じて容認できるものではない。

よって、本市議会は、市民と県民の生命と財産を守る立場から、今回の米軍ヘリ墜落、炎上事故に対し、満身の怒りをこめて厳重に抗議するとともに、関係機関へ下記事項を強く要求する。

1. 民間地上空での米軍航空機の飛行と演習の中止など、抜本的な再発防止策を講ずること。
2. 自治体、関係機関の事故現場への立ち入り調査、事故原因の徹底究明、関連情報の公開を速やかに実施すること。
3. 日米地位協定の抜本的改定を図ること。
4. オスプレイの追加配備を中止し、直ちに全機撤収すること

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成25年(2013年) 8月13日

那覇市議会

あて先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、沖縄防衛局長

那覇市議会議員の任期満了に伴い任期切れとなつておりました「那覇港管理組合」の組合議会議長選挙が十四日に行なわれ、

那覇市議会議員の任期満了に伴い任期切れとなつておりました「那覇港管理組合」の組合議会議長選挙が十四日に行なわれ、

那覇港管理組合議会議長の選出

那覇市議会議員の任期満了に伴い任期切れとなつておりました「那覇港管理組合」の組合議会議長選挙が十四日に行なわれ、

議員の選挙が十四日に行なわれ、知念博議員、桑江豊議員、下地敏男議員がそれぞれ選出されました。

那覇市・南風原町環境施設組合議会議長の選出

那覇市議会議員の任期満了に伴い任期切れとなつておりました「那覇市・南風原町環境施設組合」の組合議会議長選挙が十四日に行なわれ、

議員の選挙が十四日に行なわれ、平良仁一議員、野原嘉孝議員、古堅茂治議員、栗國彰議員、多和田栄子議員、花城正樹議員がそれぞれ選出されました。

南部広域市町村圏事務組合議会議長の選出

那覇市議会議員の任期満了に伴い任期切れとなつておりました「南部広域市町村圏事務組合」の組合議会議長選挙が十四日に行なわれ、

議員の選挙が十四日に行なわれ、大浜安史議員、前泊美紀議員、安慶田光男議員がそれぞれ選出されました。

議会選出監査委員の選任

今臨時会で、議員の中から選任する監査委員二名が任期満了となったことに伴い、地方自治法第一九六条第一項の規定に基づき、翁長俊英議員、亀島賢二郎議員が全会一致により同意、選任されました。

新議員研修会

市議会では、去る七月三十日と三十一日の二日間、新議員研修会を開催しました。

初日は、議会基本条例の概要について同条例制定の中心的役割を担った糸数昌洋議員から、議会の仕組みと役割等について議会事務局からそれぞれ説明を受けたほか、市政の概要に関して、企画財務部とこどもみらい部から、本市の主要事業、財政状況等について説明を受けました。

二日目は、宇栄原市営住宅建替工事現場、那覇・南風原クリンセンター、環境の杜ふれあい、牧志駅前ほしぞら公民館、波の上緑地を視察しました。

